令和3年度 JST情報サービス利用者の満足度調査（J-GLOBAL ）

目次

◆調査概要 3P
◆回答者プロフィール 4P
◆調査結果の詳細 8P
◆ 利用頻度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9P
◆ 利用端末・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10P
◆ 主に利用している情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11P
◆ 利用目的・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12P
◆ 役立ち度・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13P
◆ 何に役に立ったか・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 14P
◆ 役に立った（立ちそうな）理由・・・・・・・・・・・・・・・・ 15P
◆ 役に立たなかった（立ちそうにない）理由・・・・・・・・・・・ 16P
◆ よく使う、便利だと思う機能・・・・・・・・・・・・・・・・・ 17P
◆ MyJ-GLOBAL よく使う、便利だと思う機能・・・・・・・・・・・ 18P
◆ 要望・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19P
◆ 研究課題情報の収録情報変更について・・・・・・・・・・・・・ 20P
◆ 充実・拡張を希望する基本情報・・・・・・・・・・・・・・・・ 21P
◆ 拡充を希望する情報・リンク ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 22P
◆ 研究データのリンク追加要望意向・・・・・・・・・・・・・・・ 23P
◆ 共用研究機器情報の追加要望意向・・・・・・・・・・・・・・・ 24P
◆ プレプリントの検索・表示機能の利用意向 ・・・・・・・・・・・ 25P
◆ 今後追加して欲しい機能 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26P
◆ 拡張を希望するPID情報・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 27P
◆ 他サービス利用状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 28P
◆ J-GLOBAL以外で利用しているJST情報サービス ・・・・・・・・・・ 29P

調査概要

◆調査目的　：国立研究開発法人科学技術振興機構が提供する主要な情報サービスについて、
各サービスの利用状況、認知度、利用シーンや類似サービスとの比較・選択状況を明らかにするための調査を実施し、
結果を事業企画に活用する。

◆調査対象　：J-GLOBALサイトトップページ訪問者／My J-GLOBALアカウントのDM受取者

◆調査方法　：インターネットリサーチ

◆調査時期　：2022年1月27日（木）～2月25日（金）

◆有効回答数　：1,104サンプル

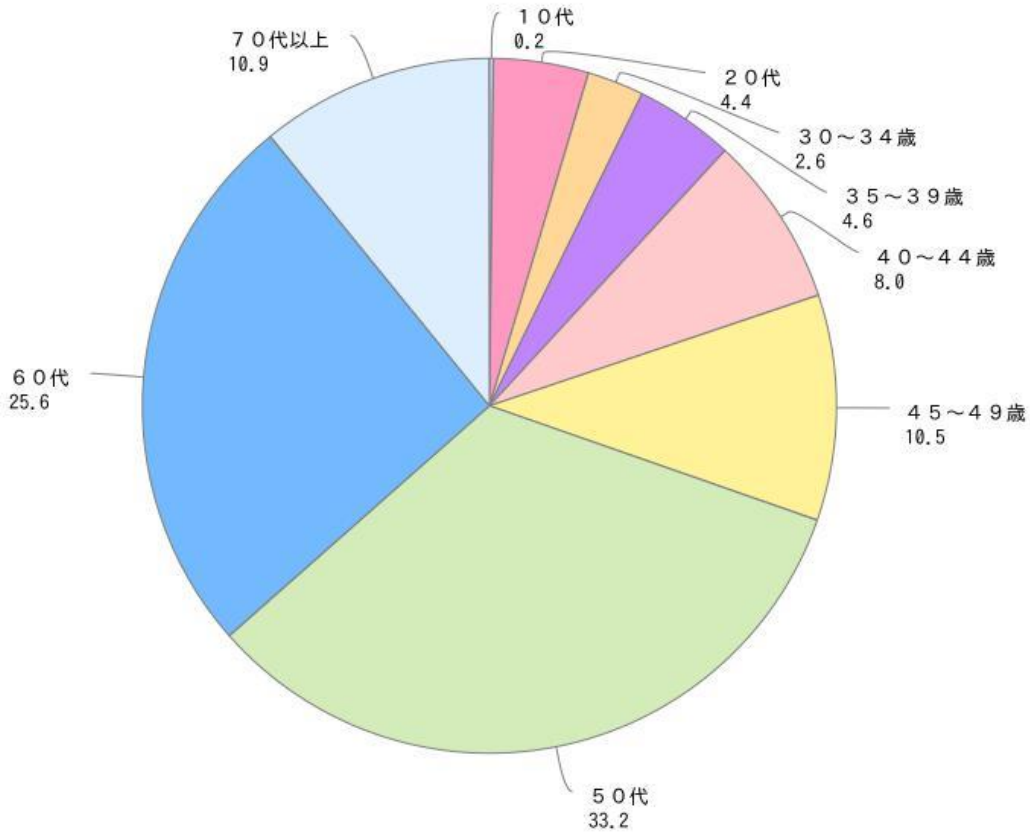
回答者プロフィール（年齢）

Q26 SA

年齢をお選びください。【必須】【1つ選択】

- 回答者の年齢としては、「50代」が33.2%と最も多い。これに「60代」の25.6%、「70代以上」の10.9%が続き、50代以上が6割以上を占めている。

※全体　n=1,104



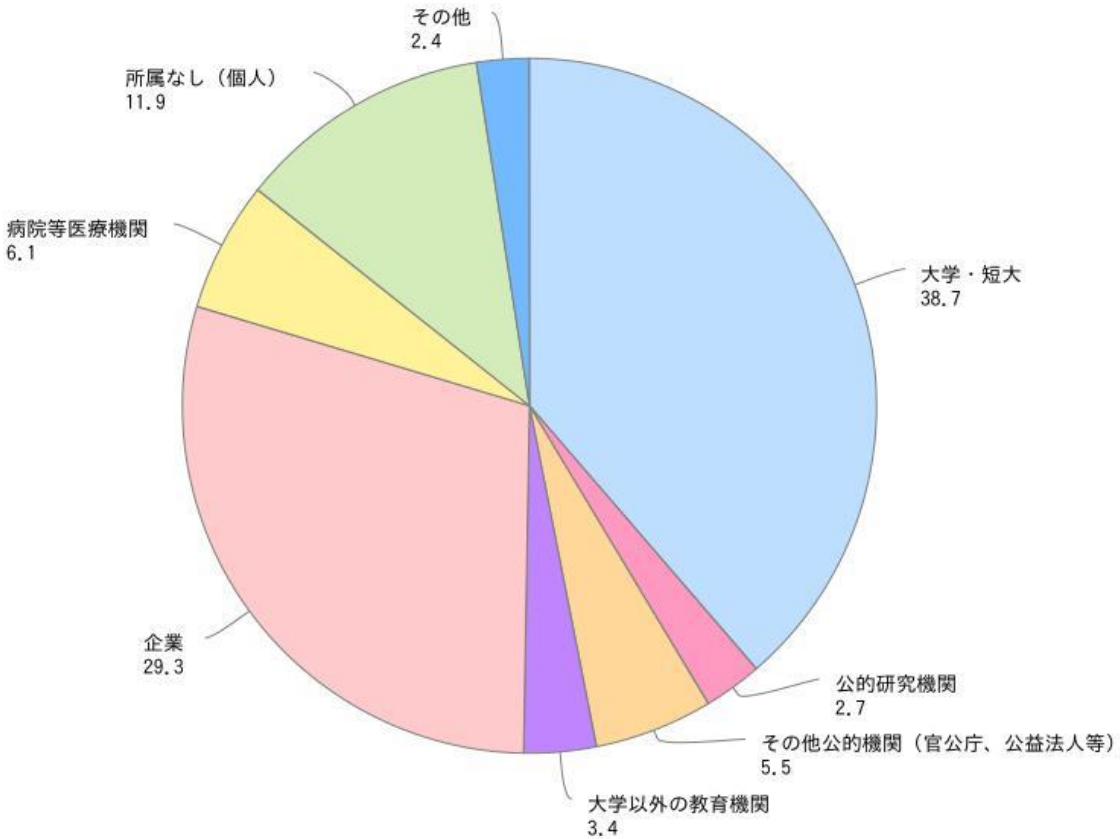
回答者プロフィール（所属）

Q27 SA

現在の所属をお選びください。（複数ある場合は主たるもの）【必須】【1つ選択】

- 回答者の現在の所属としては、「大学・短大」が38.7%で最も多い。これに「企業」の29.3%が続く。

※全体　n=1,104



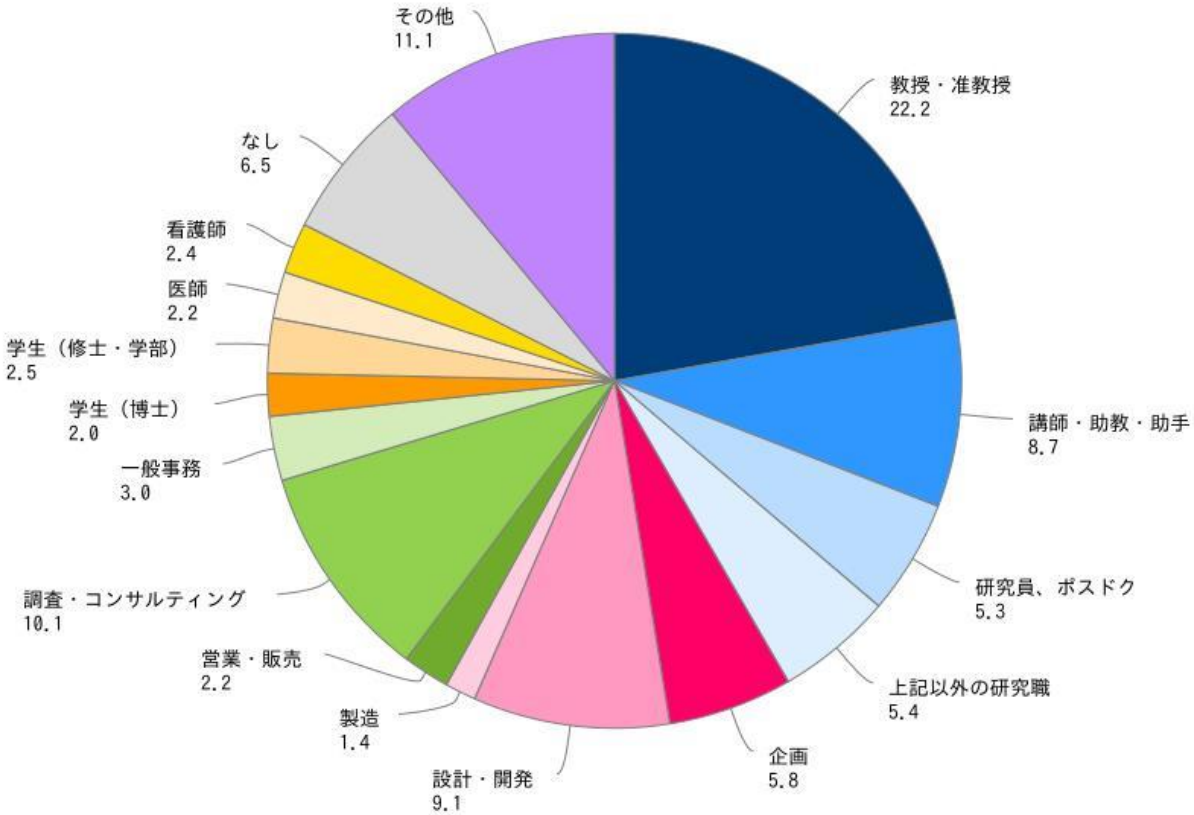
回答者プロフィール（職種）

Q28 SA

現在の職種をお選びください。（複数ある場合は主たるもの）【必須】【1つ選択】

- 回答者の現在の職種としては、「教授・准教授」が22.2%で最も多い。

※全体　n=1,104



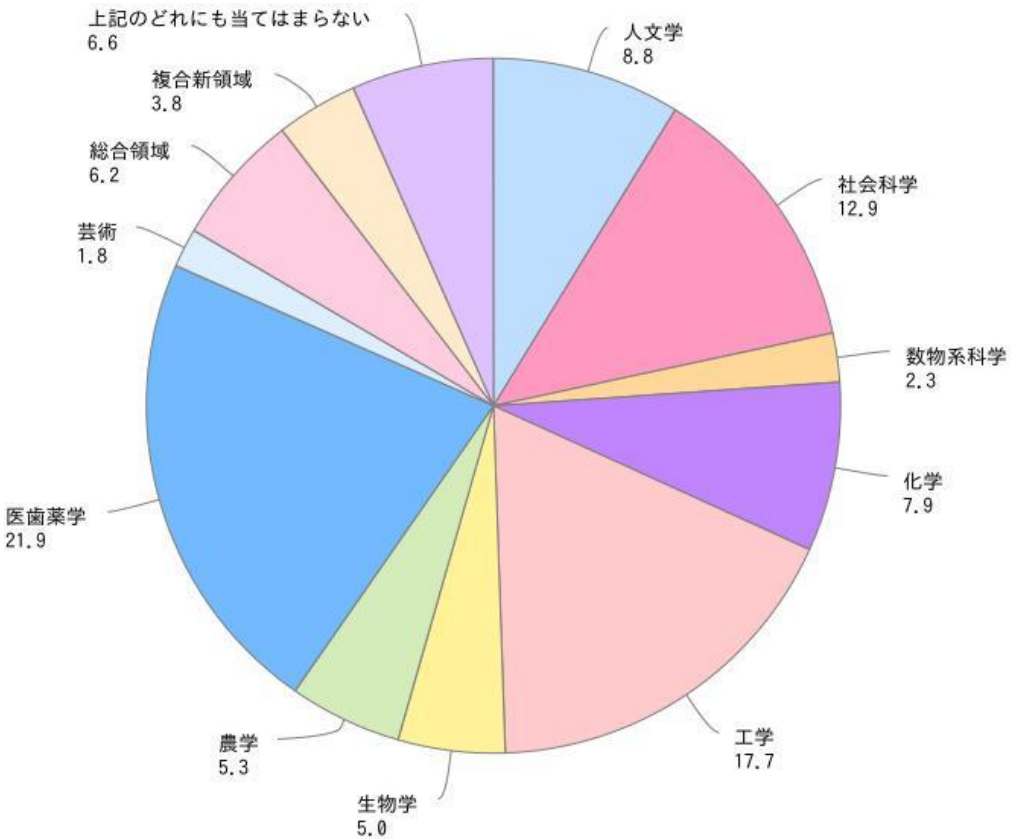
回答者プロフィール（分野）

Q29 SA

現在の業務に最も関係の深い研究分野をひとつお選びください。【必須】【1つ選択】

- 回答者の現在の主な研究分野としては、「医歯薬学」が21.9%で最も多い。これに「工学」の17.7%が続く。

※全体　n=1,104



調査結果の詳細

＜設問種別＞ ※各設問文の右上に記載

SA・・・・・・ 単一回答
MA・・・・・・複数回答
FA・・・・・・自由回答

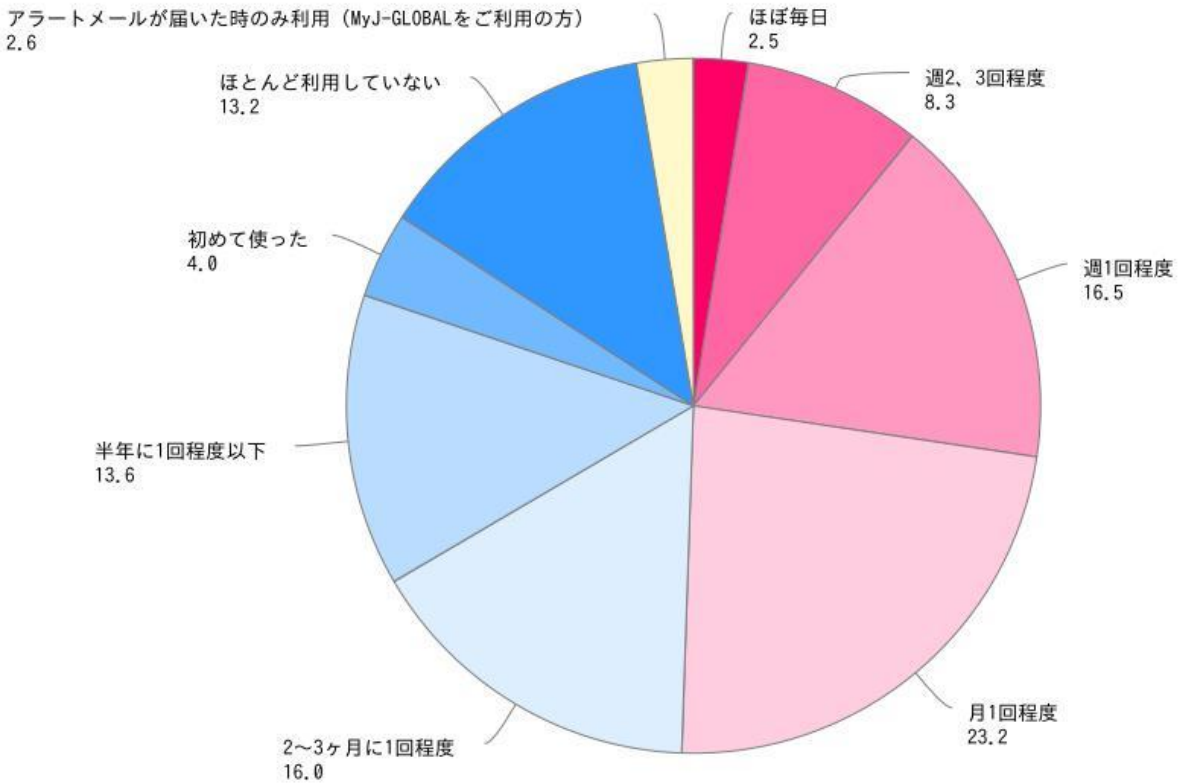
利用頻度

Q1 SA

J-GLOBALの利用頻度を選んでください。【必須】【1つ選択】

- 利用頻度については、「月1回程度」が23.2%と最も高く、これに「週1回程度」の16.5%、「2～3ヶ月に1回程度」の16.0%が続く。

※全体　n=1,104



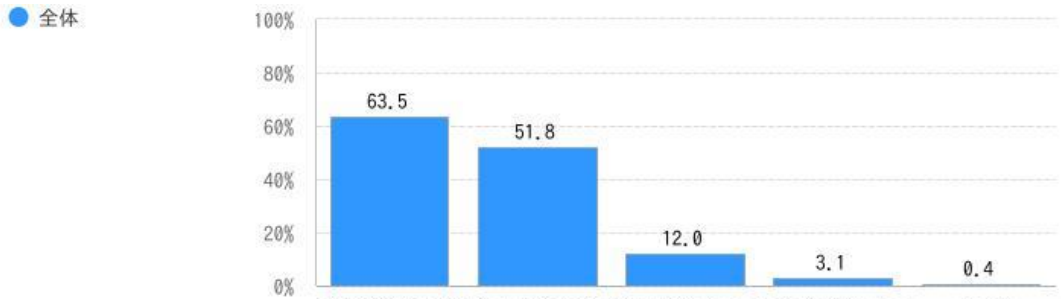
利用端末

Q2 MA

J-GLOBAL利用時に使用する端末を選んでください。【必須】【複数選択可】

- J-GLOBAL利用時の使用端末としては、「所属組織のPC」が63.5 %で最も高い。「個人所有のPC」が51.8%と続いており、スマートフォン・タブレットでの利用は、個人・所属組織どちらともPCより低い。

※全体　n=1,104



	n=	所属組織のPC（Windows、MacOS、Linux）	個人所有のPC（Windows、MacOS、Linux）	個人所有のスマートフォン・タブレット（Android、iOS）	所属組織のスマートフォン・タブレット（Android、iOS）	その他
全体	(1,104)	63.5	51.8	12.0	3.1	0.4

※全体のスコアで降順にソート

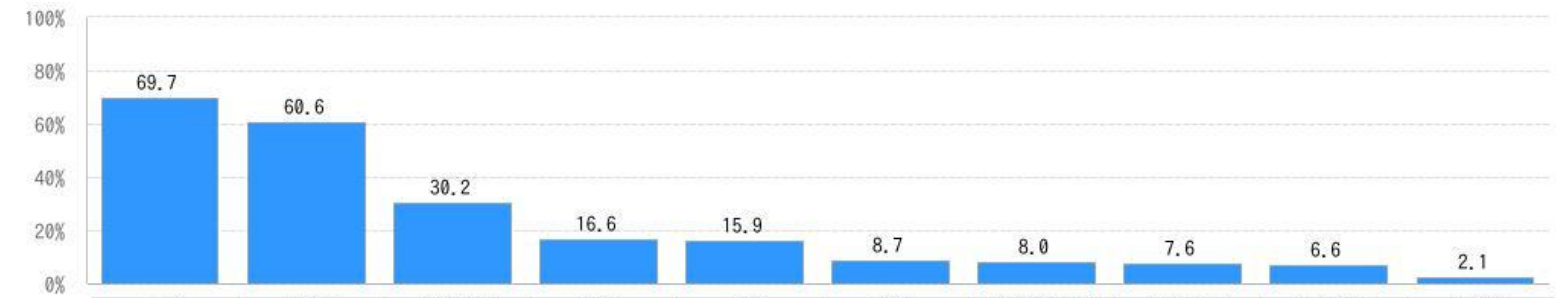
主に利用している情報

Q3 MA

利用しているJ-GLOBALの基本情報を選んでください。【必須】【複数選択可】
※研究課題：JSTが国費で運営する研究支援制度（ファンディング）で　採択された研究課題情報。
※研究資源：国内外の大学・公的研究機関等が保有するデータベース（Integbioデータベースカタログの情報等）、ソフトウェア、材料、研究機器等の研究資源に関する情報。

- J-GLOBALで利用されている基本情報は、「文献」が69.7%で最も高い。これに「研究者」の60.6%が続く。

※全体　n=1,104



	n=	文献	研究者	研究課題	特許	資料	機関	科学技術用語	研究資源	化学物質	遺伝子
全体	(1,104)	69.7	60.6	30.2	16.6	15.9	8.7	8.0	7.6	6.6	2.1

※全体のスコアで降順にソート

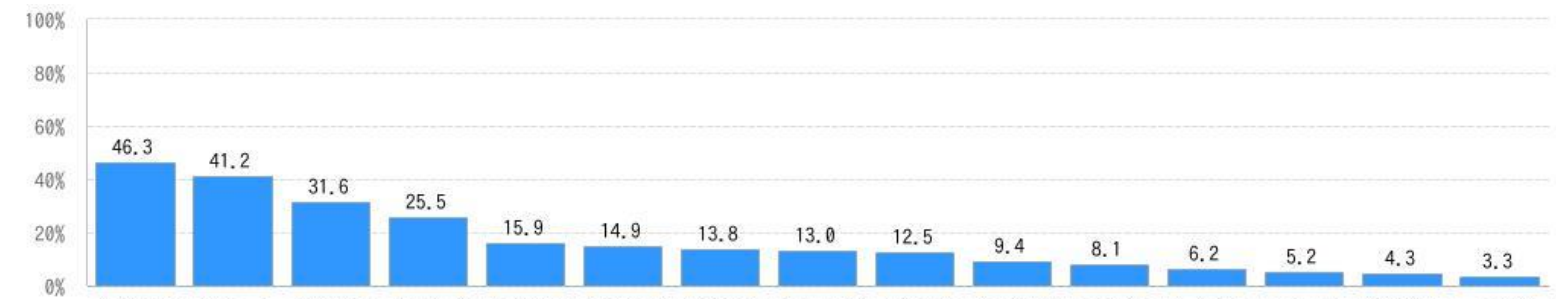
利用目的

Q4 MA

J-GLOBALの利用目的を選んでください。【必須】【複数選択可】

- J-GLOBALの利用目的としては、「他の研究者の研究動向を把握するため」が46.3%、「論文・レポート等の作成のため」が41.2%で上位となっている。

※全体　n=1,104



	n=	他の研究者の研究動向を把握するため	論文・レポート等の作成のため	研究者の業績を調べるため	新しい研究を立ち上げる時等の先行技術の調査のため	同業他社の技術動向を把握するため	特定の技術分野の専門家（研究者等）を探すため	特許調査のため	製品開発等の際の技術シーズ探索のため	興味本位、好奇心から	共同研究、受託研究等の相手を探すため	委員等の人選や、講演、査読、執筆の依頼先を探すため	化学物質の情報（CAS登録番号等）を調べるため	コンサルティング等の受託調査のため	進路先を探すため	その他
全体	(1,104)	46.3	41.2	31.6	25.5	15.9	14.9	13.8	13.0	12.5	9.4	8.1	6.2	5.2	4.3	3.3

※全体のスコアで降順にソート

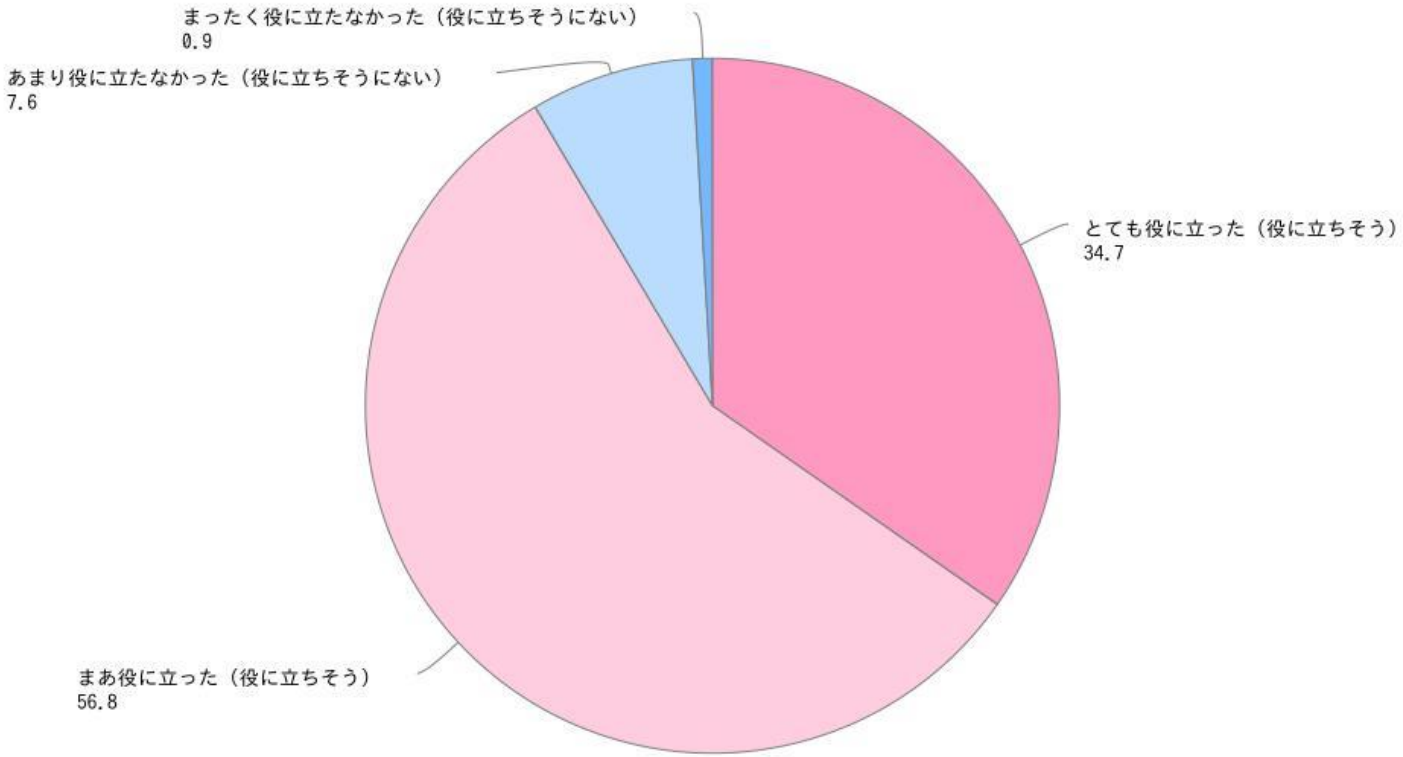
役立ち度

Q5 SA

J-GLOBALは役に立っていますか。または、役に立ちそうですか。【必須】【1つ選択】

- 「とても役に立った（役に立ちそう）」は34.7%、「まあ役に立った（役に立ちそう）」は56.8%であり、9割が「役に立った」と回答している。

※全体　n=1,104



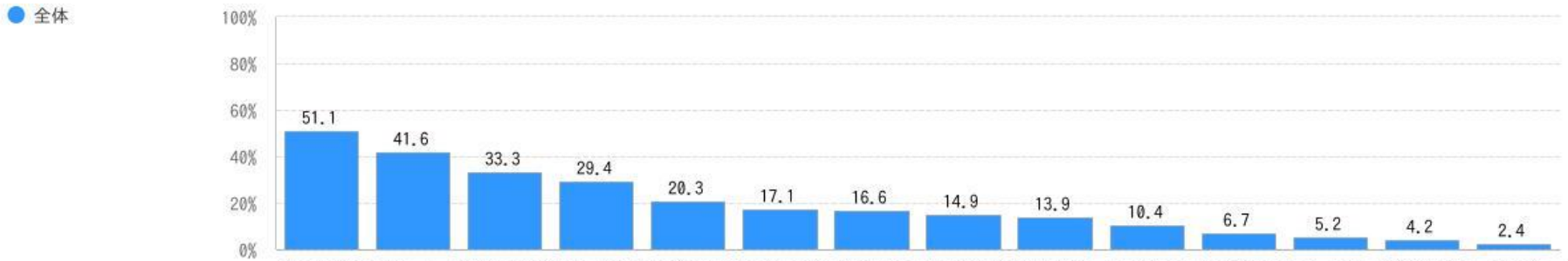
何に役に立ったか

Q6 MA

J-GLOBALが何の役に立っている（立ちそう）かを選んでください。【必須】【複数選択可】

- 何に対して役立っているか（立ちそう）について、「他の研究者の研究動向把握」が51.1%と最も高い。これに「論文・レポート等の作成」の41.6%が続く。

※回答者　n=1,010



	n=	他の研究者の研究動向把握	論文・レポート等の作成	研究者の業績調査	新しい研究を立ち上げる時等の先行技術調査	同業他社の技術動向把握	特定の技術分野の専門家（研究者等）探し	特許調査	製品開発等の際の技術シーズ探索	共同研究、受託研究等の相手探し	委員等の人選や、講演、査読、執筆の依頼先探し	化学物質の情報（CAS登録番号等）調査	コンサルティング等の受託調査	進路先探し	その他
全体	(1,010)	51.1	41.6	33.3	29.4	20.3	17.1	16.6	14.9	13.9	10.4	6.7	5.2	4.2	2.4

※全体のスコアで降順にソート

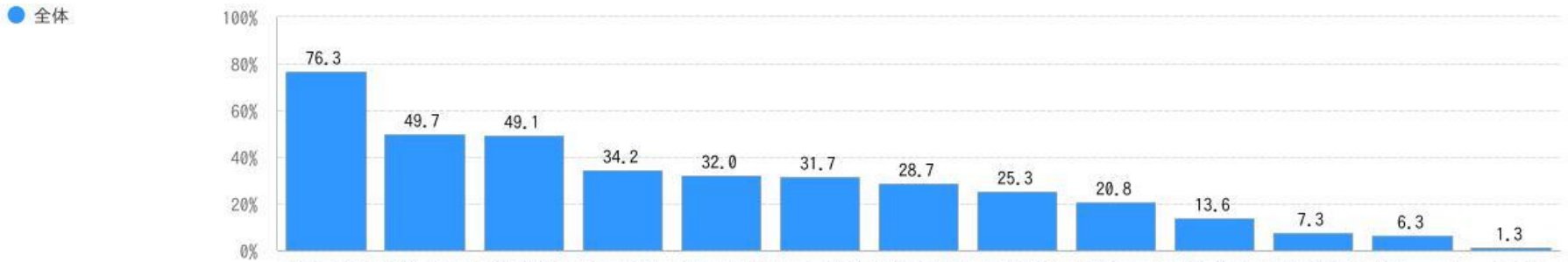
役に立った（立ちそうな）理由

Q7 MA

役に立った（立ちそうな）理由を選んでください。【必須】【複数選択可】

- 役に立った（立ちそうな）理由としては、「無料で利用できる」が76.3%と最も高い。

※回答者　n=1,010



	n=	無料で利用できる	論文（文献情報）の抄録が読める	公的機関のサービスであり情報が信頼できる	論文全文が読める（リンクがある）	情報量が多い	思いがけない情報が見つかる	情報収集の効率化に役立つ	必要な情報が見つかる	公的機関のサービスでありセキュリティの観点で信頼できる	論文（文献情報）のシソーラス語・準シソーラス語が確認できる	他に類似のサービスがない	シソーラスmapでシソーラスや同義語の関係性が視覚的に確認できる	その他
全体	(1,010)	76.3	49.7	49.1	34.2	32.0	31.7	28.7	25.3	20.8	13.6	7.3	6.3	1.3

※全体のスコアで降順にソート

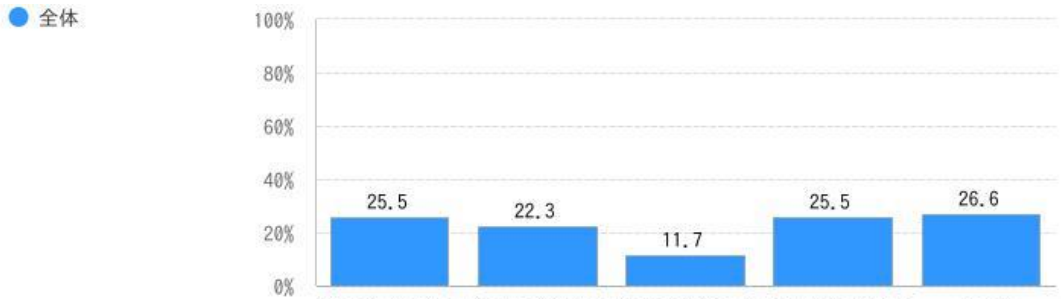
役に立たなかった（立ちそうにない）理由

Q9 **MA**

役に立たなかった（立ちそうにない）理由を選んでください。【必須】【複数選択可】2～4を選択後、具体的に書いてください。

- 役に立たなかった（立ちそうにない）理由としては、「検索速度が遅い」「必要な情報が見つからなかった」「情報量が少ない」が2割強となっている。

※回答者　n=94



	n=	検索速度が遅い	情報量が少ない	情報が新鮮でない	必要な情報が見つからなかった	その他
全体	(94)	25.5	22.3	11.7	25.5	26.6

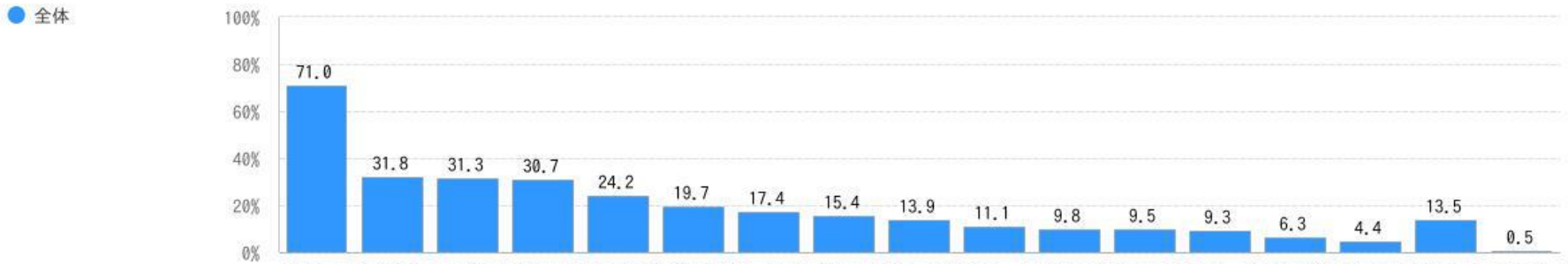
よく使う、便利だと思う機能

Q10 **MA**

J-GLOBALでよく使う機能、便利だと思う機能を選んでください。【必須】【複数選択可】

- J-GLOBALでよく使う／便利だと思う機能については、「フリーワード検索」が71.0%と突出している。

※全体　n=1,104



	n=	フリーワード検索	関連情報表示（内容類似の文献、内容類似の特許等の表示）	文献情報の全文リンク機能	目的別検索	文献情報詳細画面の書誌・抄録・シソーラス語等の情報表示	絞込み検索機能	検索語の別名・同義語表示、検索機能	名寄せ著者ID、名寄せ機関ID検索機能	MyJ-GLOBAL（アラート機能、クリップ機能、閲覧履歴表示等）	シソーラスmap	外部サイトへのリンク	文献または特許の詳細画面における被引用文献、被引用特許の表示	文献、特許件数のグラフ表示機能	特許詳細情報画面における引用情報からJ-GLOBAL内の特許／文献情報へリンク	化学物質の構造検索（構造式の描画による検索）	特になし	その他
全体	(1,104)	71.0	31.8	31.3	30.7	24.2	19.7	17.4	15.4	13.9	11.1	9.8	9.5	9.3	6.3	4.4	13.5	0.5

※全体のスコアで降順にソート

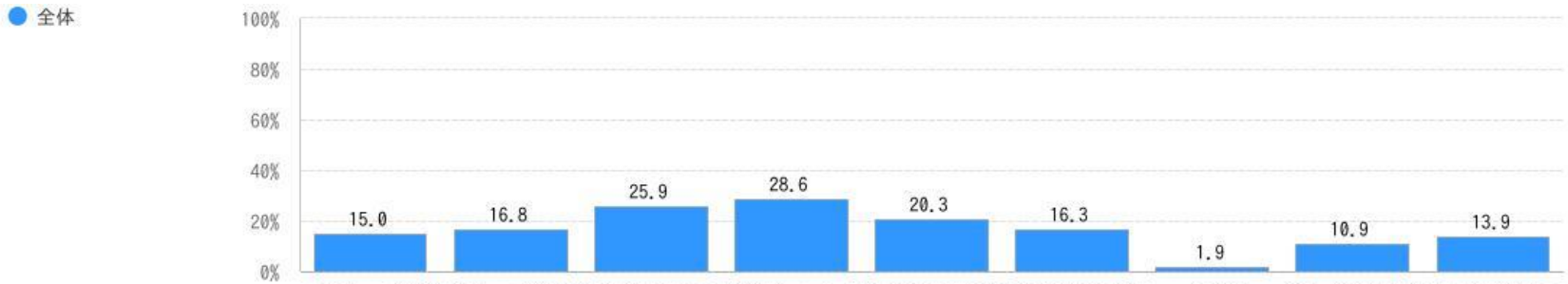
MyJ-GLOBAL よく使う、便利だと思う機能

Q11 MA

MyJ-GLOBALでよく使う機能、便利だと思う機能を選んでください。【必須】【1～7は複数選択可】

- MyJ-GLOBALでよく使う／便利だと思う機能は、「研究者へコンタクトする機能」が28.6%で最も高い。

※全体　n=1,104



	n=	アラート機能	クリップ機能（よく閲覧する基本情報をクリップ登録しておく機能）	閲覧履歴表示	研究者へコンタクトする機能	医療系文献の抄録・索引が見られる	英語の抄録が見られる	その他	MyJ-GLOBALに登録していない	MyJ-GLOBALについて知らなかった
全体	(1,104)	15.0	16.8	25.9	28.6	20.3	16.3	1.9	10.9	13.9

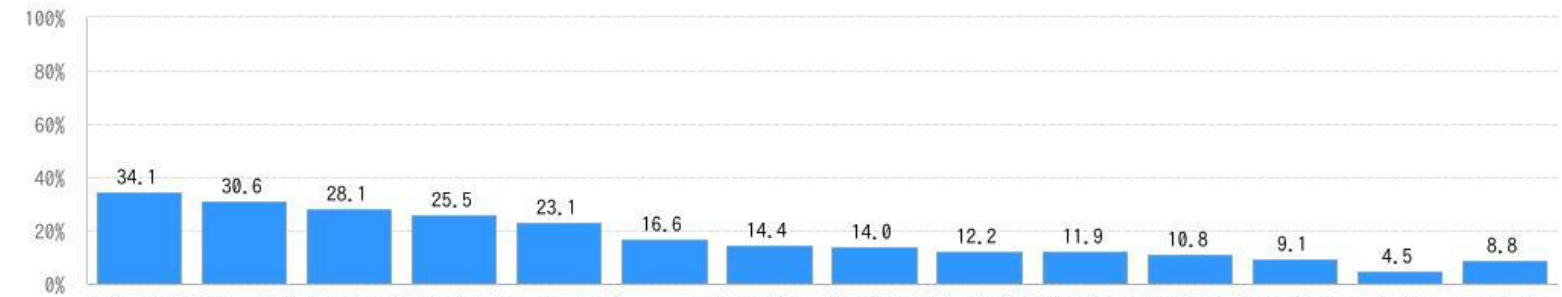
要望

Q12 MA

J-GLOBALに対する要望を選んでください。【任意】【複数選択可】

- J-GLOBALに対する要望としては、「情報の網羅性向上」が34.1%で最も高い。

※全体　n=1,104



	n=	情報の網羅性向上	情報の鮮度向上	情報同士の関連や、他へのリンクの追加	詳細情報の充実	人名・機関情報の同定（名寄せ）の精度向上	ニュースやマーケティング情報、企業情報との連携	関連情報一覧の精度向上	絞り込み検索項目の充実	検索機能の追加（and、or以外の機能を追加してほしい）	検索精度の改善	画面表示を見やすくしてほしい	検索速度の改善	その他	無回答
全体	(1,104)	34.1	30.6	28.1	25.5	23.1	16.6	14.4	14.0	12.2	11.9	10.8	9.1	4.5	8.8

※全体のスコアで降順にソート

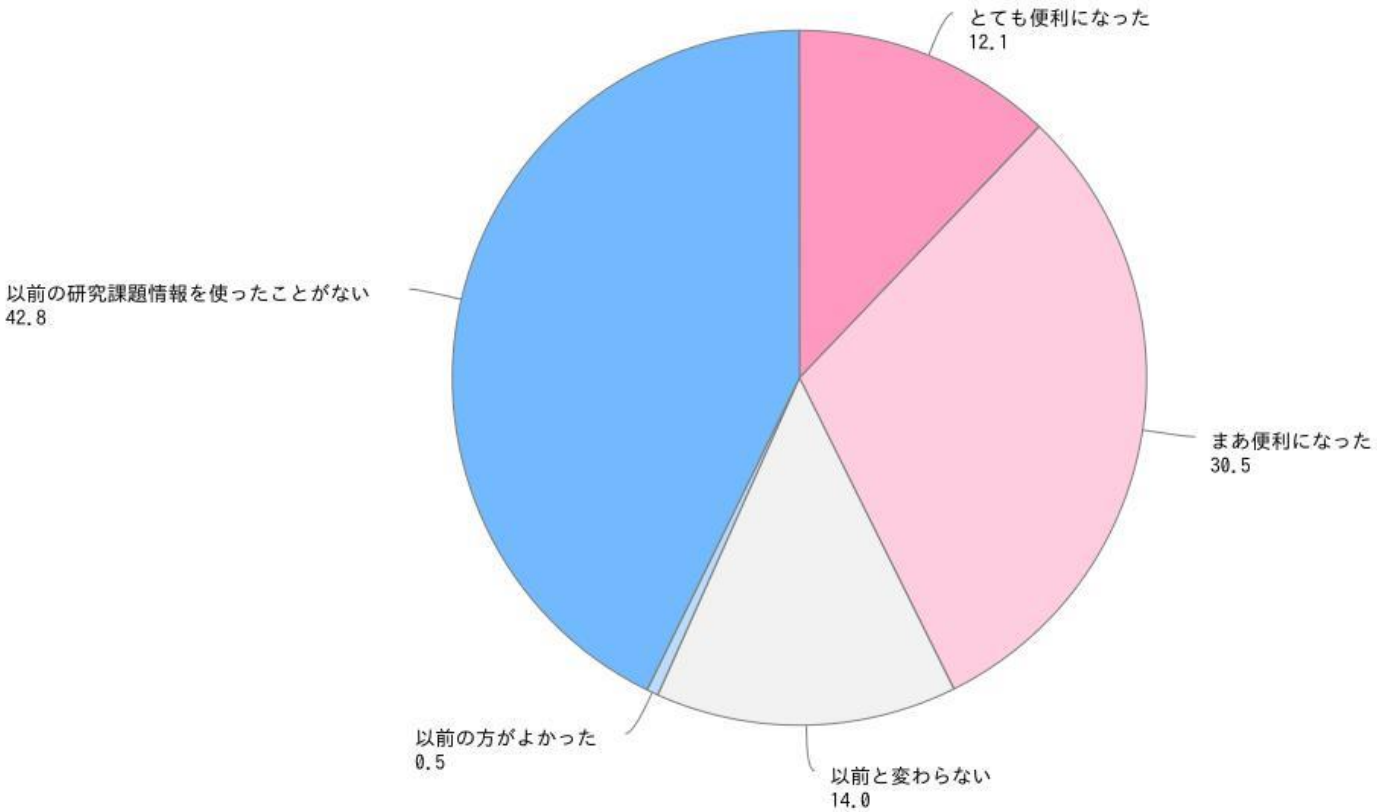
研究課題情報の収録情報変更について

Q14 SA

研究課題情報では、2021年4月よりJSTプロジェクトデータベースの情報を搭載しております。JSTプロジェクトデータベースの搭載により便利になりましたか。【必須】【1つ選択】※JSTプロジェクトデータベースは、JSTが推進する研究開発課題を登載した検索・閲覧システムです。

- 「以前の研究課題情報を使ったことがない」が42.8%で最も高い。
- 「とても便利になった」は12.1%、「まあ便利になった」は30.5%で、「便利になった」と回答したのは4割。

※全体　n=1,104



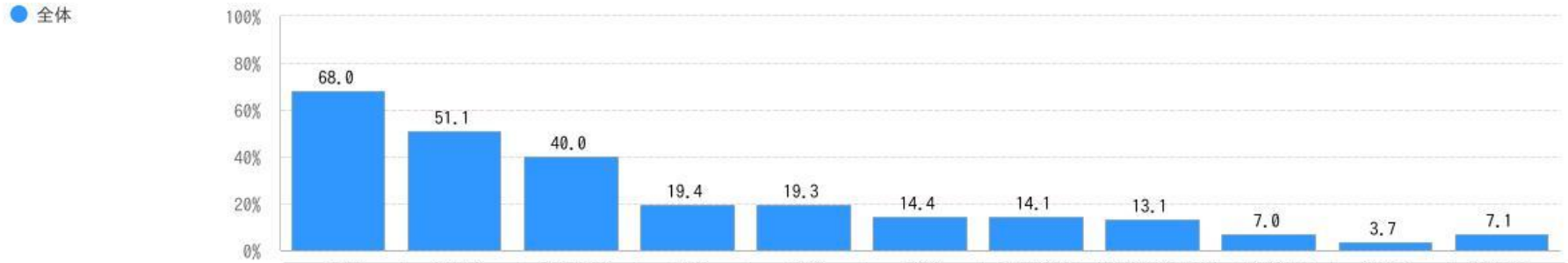
充実・拡張を希望する基本情報

Q15 **MA**

J-GLOBALの10種類の基本情報のうち、収録内容のさらなる充実・拡充を希望する情報を選んでください。【必須】【複数選択可】
※研究課題：JSTが国費で運営する研究支援制度（ファンディング）で採択された研究課題情報。
※研究資源：国内外の大学・公的研究機関等が保有するデータベース（Integbioデータベースカタログの情報等）、ソフトウェア、材料、研究機器等の研究資源に関する情報。

- 収録内容のさらなる充実を希望される基本情報は、「文献」が68.0%と最も高い。これに「研究者」の51.1%、「研究課題」の40.0%が続く。利用度の高い基本情報（Q3）が上位にあがっている。

※全体　n=1,104



	n=	文献	研究者	研究課題	特許	資料	機関	研究資源	科学技術用語	化学物質	遺伝子	特になし
全体	(1,104)	68.0	51.1	40.0	19.4	19.3	14.4	14.1	13.1	7.0	3.7	7.1

※全体のスコアで降順にソート

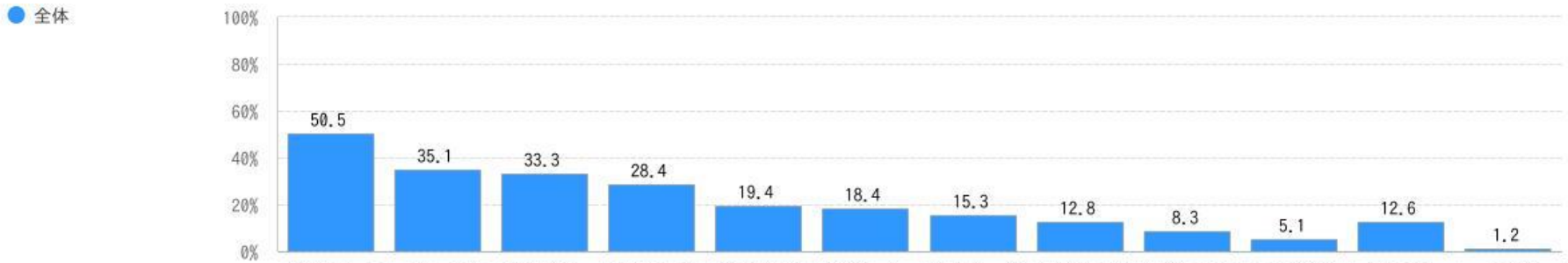
拡充を希望する情報・リンク

Q16 MA

拡充を希望するJ-GLOBALの登載情報やリンク先を選んでください。【必須】【複数選択可】

- 拡充の希望が高い登載情報・リンク先としては、「研究データへのリンク」が50.5%と最も高い。

※全体　n=1,104



	n=	研究データ（公開データベース・研究論文の付録等）へのリンク	人文・社会科学系の文献情報	研究機関・研究開発企業等のプレスリリース	研究課題情報（科研費、AMED、NEDO、厚労科研費等）	政府統計情報	政策レポート	英語ページの情報充実	研究機関等が所有する共同利用可能な研究機器情報	化学物質法規制情報	有価証券報告書	特になし	その他
全体	(1,104)	50.5	35.1	33.3	28.4	19.4	18.4	15.3	12.8	8.3	5.1	12.6	1.2

※全体のスコアで降順にソート

研究データのリンク追加要望意向

Q17 SA

J-GLOBAL上で研究データのリンクが追加されたら利用したいですか。【必須】【1つ選択】
※この場合の研究データとは、「研究の過程、あるいは研究の結果として収集・生成される情報」と定義し、観測データや実験データ、 シミュレーションを行った結果得られたデータ等を含みます。

- 「ぜひ利用したい」が30.9%、「あれば利用したい」が51.9%となっており、8割が「利用したい」と回答。

※全体　n=1,104

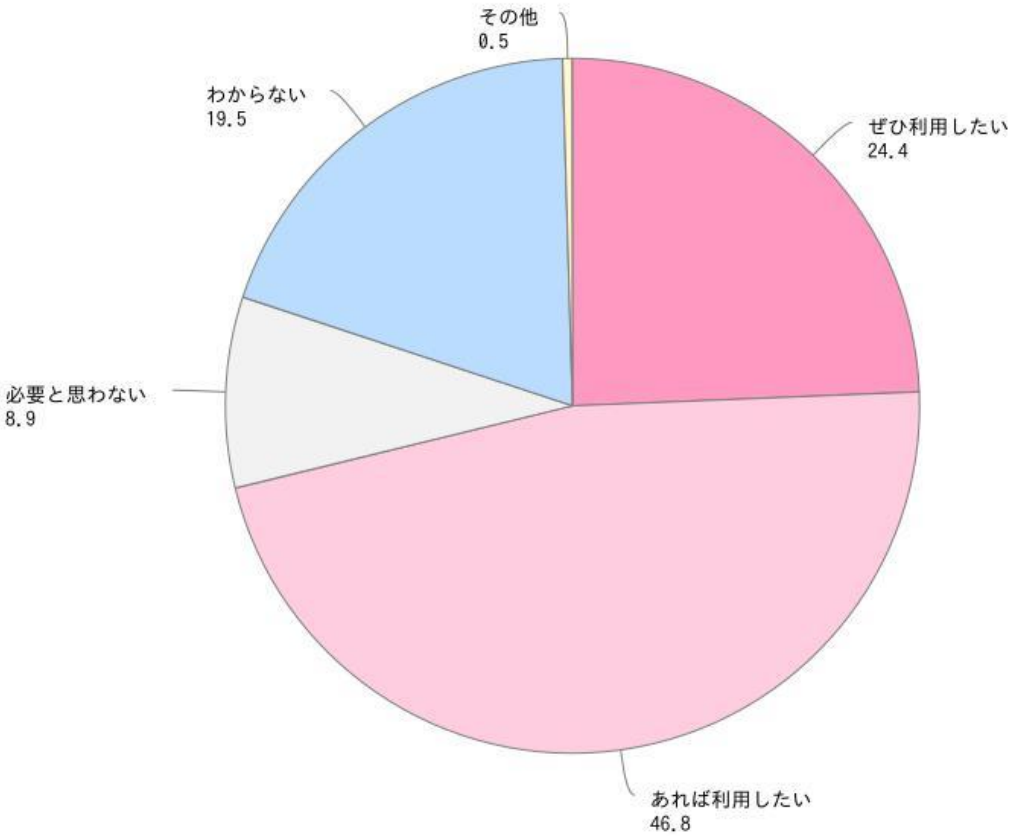
共用研究機器情報の追加要望意向

Q18 SA

J-GLOBALで、研究機関が保有する研究機器の内容や機器共同利用に関する情報を検索できるとしたら、利用したいですか。【必須】【1つ選択】

- 「ぜひ利用したい」が24.4%、「あれば利用したい」が46.8%となっており、7割が「利用したい」と回答。

※全体　n=1,104



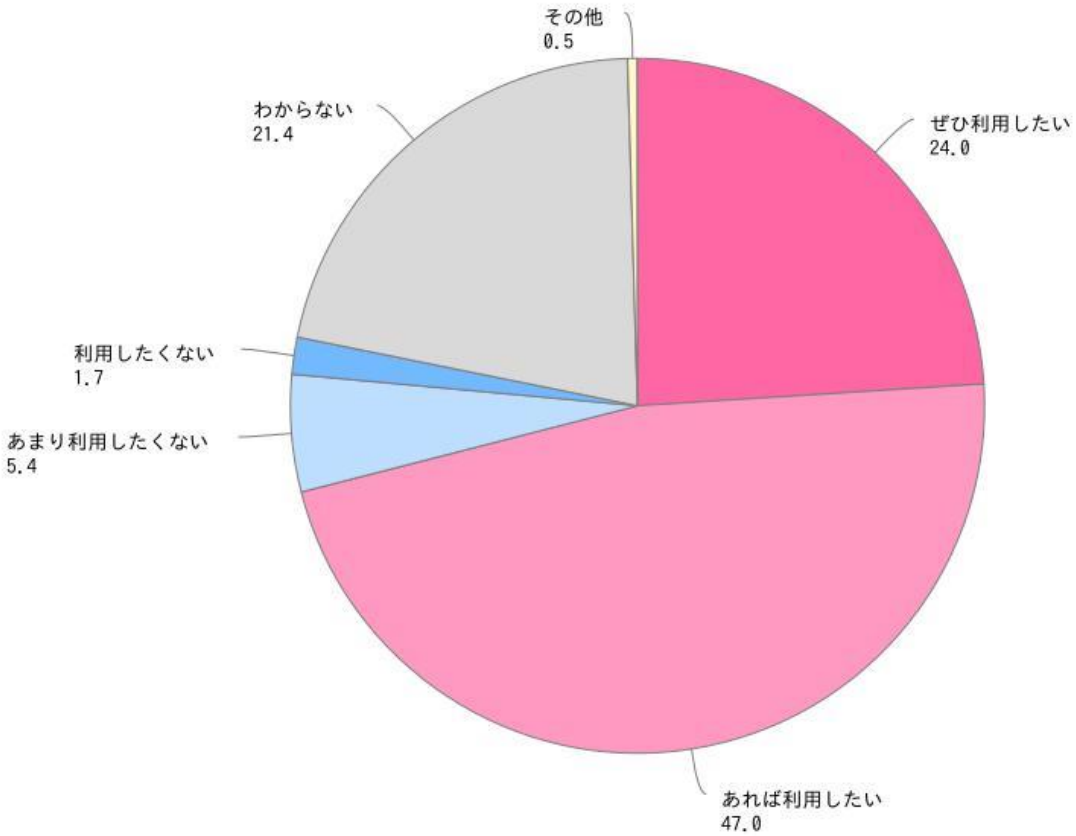
プレプリントの検索・表示機能の利用意向

Q19

J-GLOBAL上で、プレプリント＊の検索・表示機能を利用したいですか。【必須】【1つ選択】
※J-GLOBALでは、2022年2月より、プレプリント（査読前論文）の検索・表示機能を実装予定です。
＊プレプリントとは、査読を通過する前の論文で、研究成果を迅速に流通させるために、その一部が近年ネット上で公開されるようになりました。
プレプリント公開により利用者は論文のジャーナル掲載を待たずにいち早く研究成果を入手することができます。

SA

- 「ぜひ利用したい」が24.0%、「あれば利用したい」が47.0%と、7割が「利用したい」と回答。



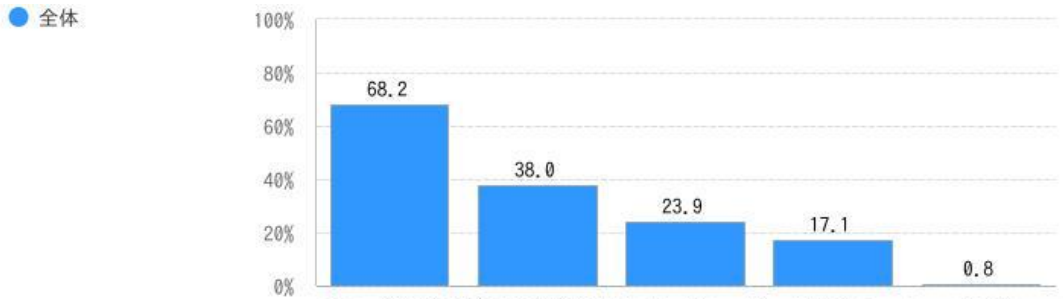
今後追加して欲しい機能

Q20 MA

追加してほしい機能を選んでください。【必須】【複数選択可】

- 追加してほしい機能としては、「論文の本文全体に対する検索機能」が68.2%と突出している。
- 「特になし」は17.1%。

※全体　n=1,104



	n=	論文（文献情報）の本文全体に対する検索機能	論文の傾向分析機能	トレンドワードランキング	特になし	その他
全体	(1,104)	68.2	38.0	23.9	17.1	0.8

※全体のスコアで降順にソート

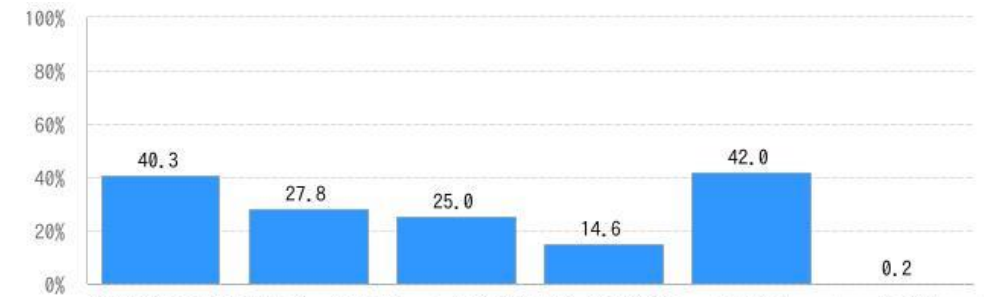
拡張を希望するPID情報

Q21 **MA**

拡充を希望するPID情報＊を選んでください。【必須】【複数選択可】
＊PID情報とは、研究成果や研究活動に関連する情報（研究情報）に対して振られている永続的な識別子（ID）のことです。PID情報により研究情報（論文の本文、研究者、研究機関、研究課題等）への精度の高いリンクが実現します。

- 拡充を希望されているPID情報としては、「特になし」が回答としては最も高い。
  それ以外でみると、「ORCID（研究者のID）」が40.3%で最も高い。

※全体　n=1,104



	n=	ORCID(研究者のID)	研究データに付与されているDOI	Grant ID（研究課題のID）	ROR（研究機関のID）	特になし	その他
全体	(1,104)	40.3	27.8	25.0	14.6	42.0	0.2

※全体のスコアで降順にソート

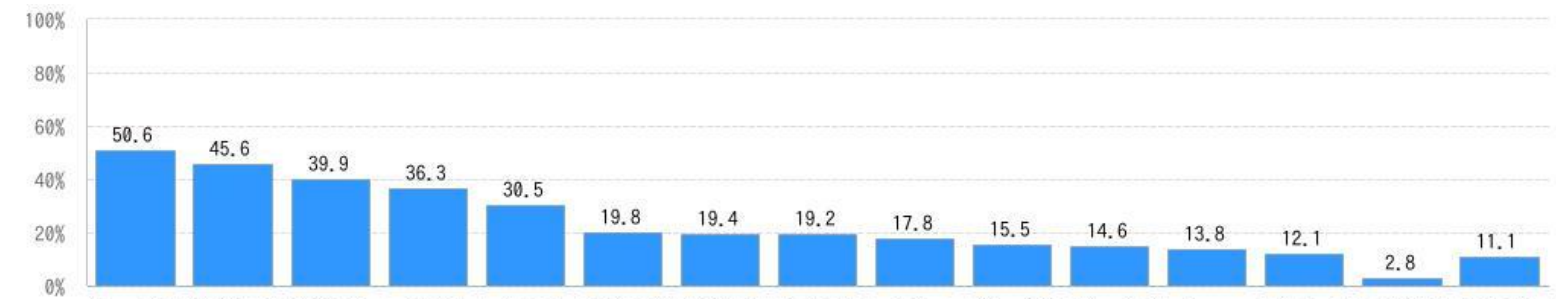
他サービス利用状況

Q22 MA

利用しているサービスを選んでください。【必須】【複数選択可】

- 利用しているサービスとしては、「GoogleScholar」が50.6%で最も高い。
  これに「CiNii Articles」の45.6%、「CiNii Research」の39.9%、「KAKEN」の36.3%が続く。

※全体　n=1,104



	n=	GoogleScholar	CiNii Articles	CiNii Research	KAKEN	PubMed	日本の研究.com	特許情報プラットフォーム(J-PlatPat)	医学中央雑誌	メディカルオンライン	JDreamIII	Web of Science	Scopus	NDLサーチ	その他の科学技術情報サイト、ビジネス情報サイト等	特になし
全体	(1,104)	50.6	45.6	39.9	36.3	30.5	19.8	19.4	19.2	17.8	15.5	14.6	13.8	12.1	2.8	11.1

※全体のスコアで降順にソート

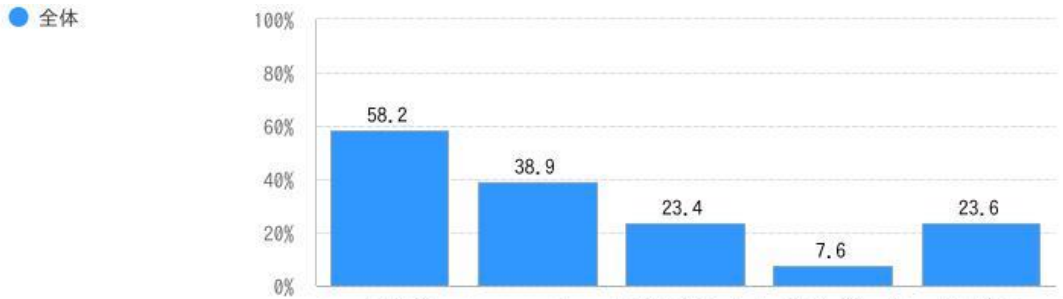
J-GLOBAL以外で利用しているJST情報サービス

Q23 MA

J-GLOBAL以外で使っているJST情報事業サービスを選んでください。【必須】【複数選択可】

- J-GLOBAL以外に使用されているJSTの情報事業サービスとしてあげられたのは、「J-STAGE」が58.2%と最も高い。

※全体　n=1,104



	n=	J-STAGE	researchmap	JREC-IN Portal	JSTプロジェクトデータベース	特になし
全体	(1,104)	58.2	38.9	23.4	7.6	23.6

※全体のスコアで降順にソート